

## 高校2年生・現代社会（担当 大和田）

みなさん、こんにちは。元気にはしていますか？体調はどうですか？

次の課題は、休校明けの授業の予習となります。教科書 p. 6～p. 13 を参考にしてプリントの穴埋めを完成させ次の登校日に提出してください。元気に再会できるのを楽しみにしています！

### 高校2年生 現代社会 課題

教科書を見て、空欄を埋めて次の登校時に提出すること。

## テーマ 1 ● 地球環境問題

教科書 p. 6～13

### 地球環境問題

- ①環境問題を地球規模でとらえる考え方は、1972年にスウェーデンのストックホルムで開かれた<sup>1</sup> \_\_\_\_\_ を契機として急速に広がった。
- ②1980年代には、環境をそこなうことなく開発を進めることが持続的な発展につながるというとらえ方＝「<sup>2</sup> \_\_\_\_\_」という考え方がなされる。
- ③1992年にブラジルのリオデジャネイロで行われた<sup>3</sup> \_\_\_\_\_  
＝（地球サミット）で、<sup>2</sup> \_\_\_\_\_ の考え方は「環境と開発に関するリオ宣言」や「<sup>4</sup> \_\_\_\_\_」に具体化された。

### 地球温暖化

- ①地球温暖化の原因…大気中の<sup>5</sup> \_\_\_\_\_ の濃度が高まることにある。
- ②<sup>5</sup> \_\_\_\_\_ …<sup>6</sup> \_\_\_\_\_, メタン, 亜酸化窒素, フロンなどがあり, <sup>7</sup> \_\_\_\_\_ を吸収し, 放射熱を食い止めて地球の温暖化をもたらす。
- ③地球温暖化により<sup>8</sup> \_\_\_\_\_ の上昇, エルニーニョ現象や集中豪雨などの<sup>9</sup> \_\_\_\_\_ をもたらすことが懸念されている。

高校2年 \_\_\_\_\_ 組 \_\_\_\_\_ 番 氏名 \_\_\_\_\_

④1992年の地球サミットで <sup>10</sup> \_\_\_\_\_ 条約が採択され、締約国会議 = ( <sup>11</sup> \_\_\_\_\_ ) を中心に国際的取り組みが進められている。

⑤1997年の京都会議では、二酸化炭素の排出抑制に法的拘束力をもつ <sup>12</sup> \_\_\_\_\_ が採択された。

→ クリーン開発メカニズム(CDM)や <sup>13</sup> \_\_\_\_\_ などの <sup>14</sup> \_\_\_\_\_ の手法で取り組みが進む。

→ 中国を含む発展途上国に削減義務なし、アメリカの離脱など、問題を抱えながらも2020年まで延長された。

⑥2020年以降のポスト京都議定書の新たな国際的枠組みとして、2015年に、<sup>15</sup> \_\_\_\_\_ が採択された(2016年発効)。

→ 発展途上国を含む国際社会全体が削減に取り組む。

## オゾン層の破壊

①オゾン層…生物に有害な <sup>16</sup> \_\_\_\_\_ を吸収する天然のバリアである。

② <sup>17</sup> \_\_\_\_\_ は成層圏にまで到達し、塩素原子を放出してオゾン層を破壊する。

→ 有害な <sup>16</sup> \_\_\_\_\_ が増加し、皮膚がんや白内障の増加や <sup>18</sup> \_\_\_\_\_ への悪影響をおよぼす。

③1970年代末頃から南極上空の <sup>19</sup> \_\_\_\_\_ の拡大が観測されている。

④1992年にオゾン層保護のためのウィーン条約の <sup>20</sup> \_\_\_\_\_ 議定書の改定により特定フロン<sup>①</sup>の全廃が決まり、先進国ではその生産と消費が打ち切られた。

## 酸性雨

- ①酸性雨…石炭や石油，天然ガスなどの<sup>21</sup> \_\_\_\_\_ の使用で発生する<sup>22</sup> \_\_\_\_\_ や窒素酸化物による大気汚染が引き起こす強い酸性を示す雨は，河川や湖沼へと流入し，土壌の酸性化などにより被害をもたらす。
- ②北欧のスカンディナビア半島，アメリカの五大湖畔などでの<sup>23</sup> \_\_\_\_\_ や魚類への被害，ヨーロッパでの歴史的建造物への被害が報告されている。
- ③1979年に欧米諸国を中心に<sup>24</sup> \_\_\_\_\_ 条約が採択され，また，酸性雨の継続的な測定なども行われている。

## 森林の減少と砂漠化

- ①地球上の森林は<sup>25</sup> \_\_\_\_\_ を中心に減少し，地球温暖化や<sup>26</sup> \_\_\_\_\_ の減少などの原因になっている。
- ②森林減少の原因…開墾や<sup>27</sup> \_\_\_\_\_ 耕作，商業用木材生産のための<sup>28</sup> \_\_\_\_\_ ，家畜の<sup>29</sup> \_\_\_\_\_ ，灌漑にともなう<sup>30</sup> \_\_\_\_\_ などである。  
→ 不毛の土地になる<sup>31</sup> \_\_\_\_\_ が進行している。
- ③1994年に砂漠化の防止と国際協力を進める<sup>32</sup> \_\_\_\_\_ 条約が締結された。

## 生物多様性の維持とその他の取り組み

- ①生物多様性…地球上の環境にさまざまな生物が適応し，相互に<sup>33</sup> \_\_\_\_\_ したり，食物連鎖したりする関係が維持されている状態のこと。
- ②行き過ぎた開発，乱獲や<sup>34</sup> \_\_\_\_\_ の伐採，<sup>35</sup> \_\_\_\_\_ の持ちこみ，地球温暖化などの気候変動などによって，<sup>36</sup> \_\_\_\_\_ の減少など，生物多様性の危機を招いている。
- ③<sup>37</sup> \_\_\_\_\_ 条約（特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約）では重要な湿地の保全をはかろうとしている。

- ④ <sup>38</sup> \_\_\_\_\_ 条約（絶滅のおそれのある <sup>39</sup> \_\_\_\_\_ の種の国際取引に関する条約）は、<sup>39</sup> \_\_\_\_\_ の国際取引を規制している。
- ⑤ <sup>40</sup> \_\_\_\_\_ 条約は、生物多様性の保全と生物資源の持続的利用などを定めている。
- ⑥ 遺伝子組み換え生物の国境をこえる移動に関する <sup>41</sup> \_\_\_\_\_ 議定書、<sup>36</sup> \_\_\_\_\_ の利用と公正な利益配分を定めた <sup>42</sup> \_\_\_\_\_ 議定書の採択など、取り組みが進んでいる。
- ⑦ 「有害廃棄物の国境を越える移動及びその処分の規制に関する <sup>43</sup> \_\_\_\_\_ 条約」も採択されている。

### 国際協力の動向と日本の取り組み

- ① 2002年に「持続可能な開発に関する世界首脳会議」が開催され、「<sup>4</sup> \_\_\_\_\_」の具体的行動指針を示す「実施計画」と「<sup>44</sup> \_\_\_\_\_ 宣言」などが採択された。
- ② 2012年には「国連持続可能な開発会議」が開催され、<sup>45</sup> \_\_\_\_\_ への移行による、持続可能な社会の形成などが議論された。
- ③ 日本は <sup>12</sup> \_\_\_\_\_ の批准以降、国内法を整備し、<sup>46</sup> \_\_\_\_\_ 社会の構築に向けて取り組んできた。
- 政府の <sup>47</sup> \_\_\_\_\_ で国際協力の推進をかけた。国連やアジア太平洋地域への協力、環境分野の政府開発援助（<sup>48</sup> \_\_\_\_\_）も推進している。
- ④ 非政府組織（<sup>49</sup> \_\_\_\_\_）や民間非営利組織（NPO）の活動の広がりもみられる。

### 持続可能な開発に向けての課題

- ① 各国が利害をこえた地球的視点から解決に向けた取り組みをする必要がある。
- ② 人間と自然の関係、世代間関係、個と地球全体という関係のあり方を問う <sup>50</sup> \_\_\_\_\_ が問われている。

高校2年生へ

日本史の4回目の課題（5/11～5/16期間）です。日本史Aの教科書のP197～211の8までを読んで配布されたプリントの空欄を埋めてください。プリントに直接書き込んでいいです。間違ってもいいので、なるべく全部の空欄を埋めること。授業が始まってから解説を加えますので、なくさずに持っていてください。（次の登校日に提出しなくていいです。）

5/9に欠席した生徒はこのファイルに添付してあるファイルをプリントアウトして使うようにして下さい。

---

〔安保条約の改定〕

- A. 石橋湛山内閣（自由民主党：1956.12～1957.2）  
首相の病気で2カ月の短命内閣
- B. （ ）内閣（自由民主党：1952.12～1960.7 第1次～第2次）  
ア. 「日米新時代」を提唱・・・対等な日米関係の構築を目指す  
イ. （ ）条約（新安保条約）締結（1960）・・・アメリカの日本防衛義務を明文化  
アメリカ軍の日本・極東における軍事行動の事前協議を定める  
ウ. 教員の勤務評定実施（1985） → 日本教職員組合（日教組）の抵抗
- C. （ ）闘争（1960）・・・政府与党が条約批准を衆議院で強行採決 → 反対運動の高揚  
安保改定阻止国民会議を指導部とし、日本社会党・日本共産党・惣表・全学連（全日本学生自治会総連合）らが参加 → アメリカ大統領の訪日中止、安保条約成立後、岸内閣が総辞職

〔保守政権の安定〕

- A. （ ）内閣（自由民主党：1960.7～1964.11 第1次～第3次）  
ア. 「 」・・・革新勢力との対決を回避  
イ. 「 」・・・1970年までに国民総生産・国民所得を2倍とする計画  
ウ. 「政教分離」・・・中華人民共和国との貿易拡大 → （ ）貿易（1962）・・・  
国交のないまま準政府間貿易の取決めを締結
- B. （ ）内閣（自由民主党：1964.11～1972.7 第1次～第3次）  
ア. （ ）条約（1965）・・・韓国政府を朝鮮の正統政府として国交を回復  
イ. （ ）（1967）・・・「核兵器を作らず、持たず、持ち込ませず」  
ウ. （ ）返還（1968）  
エ. 沖縄返還（1972） ← （ ）締結（1971） ← 佐藤・ニクソン会談（1969）
- C. 政党の多党化  
ア. 民主社会党（民社党）結成（1960）・・・日本社会党から分立  
イ. 公明党結成（1964）  
ウ. 日本共産党の議席増

### 3. 経済復興から高度成長へ

#### 〔朝鮮特需と経済復興〕

- A. ( )・・・ドッジ=ライン以降の深刻な不況から、一転して朝鮮特需による好景気  
→ 工業生産・実質国民総生産・実質個人消費が戦前の水準（1934～36）に回復
- B. 産業政策
- ア. 金融・・・日本輸出銀行（1950） → 日本輸出入銀行（1952）、日本開発銀行（1950）
  - イ. 税制優遇・・・企業合理化促進法（1952）
  - ウ. 電力・・・民営の地域別9電力体制（1951）、電源開発株式会社（1952）
  - エ. 造船・・・計画造船の推進（1947～） → 造船量が世界一となる（1956）
  - オ. 鉄鋼・・・第1次鉄鋼業合理化計画（1951～53）
- C. 自由貿易体制への復帰
- ア. ( )（国際通貨基金）加盟（1952）
  - イ. ( )（関税及び貿易に関する一般協定）加盟（1955）
- D. 食糧事情の改善
- ア. 食糧の緊急輸入（1945～51）・・・( ) 資金（占領地行政救済資金）
  - イ. 農業生産の回復・・・農地改革後に実現 → 1955年頃食糧不足は解消

#### 〔高度経済成長〕

- A. 高度経済成長（1955～1973）・・・この期間の年平均経済成長率が10%を超える
- ア. 好景気の持続
- ① ( ) 景気（1955～57）・・・「もはや戦後ではない」
  - ② ( ) 景気（1958～61） →③ ( ) 景気（1962～64）
  - ④ ( ) 景気（1966～70）
- イ. 成長の要因
- ①設備投資の増加・・・「投資が投資をよぶ」
  - ②技術革新の進展
  - ③中堅企業の成長
  - ④生産性の向上
  - ⑤日本的経営・・・終身雇用・年功賃金・労使協調
  - ⑥輸出増加・・・低コスト・高品質の工業製品
  - ⑦国内市場の拡大・・・春闘方式による労働者賃金の上昇、( ) 法などによる農業所得の増加
- B. 産業構造の変化
- ア. ( )・・・第一次産業（農林水産業）から第二次産業（鉱工業）、第三次産業（商業・サービス業）へ産業の比重が移る
  - イ. ( )・・・石炭から石油へ転換 → 石炭業の衰退 → 三池争議（1960）
- C. 国際競争力の強化
- ア. 貿易の拡大（1960年代後半～）
  - ①大幅な貿易黒字・・・鉄鋼・船舶・自動車など
  - ②自動車の対米輸出開始
  - イ. 為替と資本の自由化

①貿易為替自由化大綱を決定

②GATT 11 条国へ移行 (1963) → IMF8 条国へ移行・( ) (経済協力開発機構) に加盟 (1964)

#### ウ. 企業合同

①三菱重工の再合併

②八幡製鉄と富士製鉄の合併 → ( ) 創設

③六大企業集団の形成・・・三井・三菱・住友・富士・三和・第一勧銀の6つの都市銀行を中核とする企業集団

### [大衆消費社会の誕生]

#### A. 地域の変化

ア. 太平洋ベルト地帯・・・重化学工業地帯を形成 → 産業と人口が集中 → 都市の過密化と農村の過疎化を促進

イ. 国土開発・・・新産業都市建設促進法 (1962)、全国総合開発計画 (1962)

ウ. 都市・・・住宅不足から無秩序な宅地開発が進む → スプロール化  
核家族化が住む鉄筋コンクリート造の集合住宅群 → ニュータウン

エ. 農村・・・兼業農家の増加 → 第2種兼業農家の増加・・・「三ちゃん農業」

#### B. ( )・・・「消費は美德」と購買意欲を刺激

ア. 耐久消費財の普及 ← 割賦販売制度、大量生産・大量販売制度の確立

①三種の神器・・・( )・電気洗濯機・冷蔵庫

②新三種の神器 (3C)・・・( )・カラーテレビ・クーラー

イ. ( )・・・スーパーマーケットの成長

#### ウ. 交通

① ( )・・・自動車の普及、名神高速道路 (1965)、東名高速道路 (1966)

②鉄道・・・オリンピック東京大会に伴い ( ) 開通 (1964)

③航空・・・ジェット機導入

#### エ. 食生活

①肉類・乳製品の消費増加

②米の供給過剰 → 食糧管理特別会計の赤字 → ( ) 政策の実施 (1970～)

③インスタント食品・冷凍食品の普及

④外食産業の発達

#### C. 文化の変化

##### ア. 生活文化

①余暇の活用・・・家族旅行や行楽など → レジャー産業の発達

② ( ) の発達・・・新聞・雑誌・書籍の発行部数増加

③ ( ) 開始 (1953) → 映画産業の衰退招く

④文学・・・社会派推理小説－松本清張、歴史小説－司馬遼太郎、純文学－三島由紀夫  
大江健三郎、漫画－手塚治虫

⑤中流意識の芽生え・・・情報・生活の画一化

⑥高等教育の大衆化・・・進学率：高校 82.1%、大学・短大 24.2% (1970) → 受験競争の激化、三無主義 (無気力・無感動・無関心) の広がり → 学



園紛争（高校・大学の民主化要求）・・・東京大学（1968）

イ. 科学

①ノーベル物理学賞受賞・・・（ ）（1965）（ ）（1973）

②原子力政策の推進・・・原子力発電所建設が進む（1960年後半）

③宇宙開発

ウ. 国際的イベントの開催・・・（ ）（1964）

（ ）（大阪）（1970）

〔高度経済成長のひずみ〕

A. 地域のひずみ

ア. 農山漁村の（ ）化 → 地域社会の生産活動・社会生活の崩壊

イ. 大都市の（ ）化 → 交通渋滞、交通事故の多発（交通戦争）、騒音、大気汚染、住宅不足、病院不足など

B. 公害対策

ア. 四大公害訴訟・・・いずれも被害者側の勝訴

①新潟水俣病（新潟県阿賀野川：有機水銀）

②四日市ぜんそく（三重県四日市市：大気汚染）

③水俣病（熊本県水俣：有機水銀）

④イタイイタイ病（富山県神通川：カドミウム）

イ. 公害対策・・・（ ）法（1967）、（ ）設置（1971）

C. 同和問題

ア.（ ）（1955）←部落解放全国委員会（1946）・・・全国水平社を継承

イ.（ ）答申（1965）→（ ）特別措置法（1969）→  
地域改善対策特別措置法（1982）→ 財政上の特別措置に関する法律（1987）

D. 革新自治体の出現

ア.（ ）が東京都知事に当選（1967）→ 大阪・京都府など大都市で革新首  
長が出現

（1970年代初め）→ 公害規制・老人医療無料化など福祉政策を推進

## 高2 世界史B 休校中の課題④

こんにちは、杉田です。おうちでの過ごし方、慣れてきましたか？

私もGW中は連日家にいて、毎日家で過ごしていると、メリハリをもたせるのが難しいと感じました。そこで、私は日頃は家にいるときは常に部屋着（兼 寝間着）を着ていたのですが、少しちゃんとした服装をすることにしました。その格好でもゴロゴロしようと思えばできるのですが笑、少し気持ちがしゃっきりしますよ～。

やらきやという気持ちはあるのに、あまり勉強に手がつかない人は、食事前に少しでもやることをおすすめします！15分～30分でも、やってみよう。慣れてきたら1～2時間。毎食事前に組み込めば、1日5時間くらいになります。スゴイ！食後や寝る前に心置きなくゆっくり過ごせるというのがおすすめポイントです。

さて、今回の課題は、今までの学習内容についての練習問題です。教科書や各国史ノート、資料集、用語集、お助けプリント、インターネット等で調べて構いませんので、なるべく空欄がないようにして下さい。自分で調べるのはOKですが、友だちに答えを聞くのはNGです。うーん、「どこ見たらわかる？」と相談するのはOKにしておきましょう。正誤問題(次の文の中から正しい(or 誤りの)文を選べ、というような問題)は、文のどの部分が誤りなのか書き込みながら解きましょう。答え合わせをするときの吸収力が変わってきます。

答えは解答用紙を印刷して記入しても構いませんし、ルーズリーフやレポート用紙に解いても構いません。いずれの場合も、クラス番号氏名の記入を必ずしましょう。

### 1. 次の文章を読み、後の各問に答えよ。

「日が昇るところ」を意味するオリエントではティグリス川・ユーフラテス川流域のメソポタミアや（ 1 ）川流域のエジプトなどに強力な王権を有する文明が成立した。

メソポタミアでは、①まずシュメール人が下流域に都市国家を建設した。その後、彼らを征服したセム語系の（ 2 ）人がサルゴン1世の時に最初の統一国家を建設した。（ 3 ）人によるバビロン第1王朝はハンムラビ王の時代に全メソポタミアを統一し、②ハンムラビ法典が制定された。しかし、後にインド=ヨーロッパ語系のヒッタイトに滅ぼされた。その後、メソポタミアの北部は（ 4 ）が、南部のバビロニアはカッシートが支配した。③ヒッタイトは小アジアに建国し、（ 5 ）を最初に使用した。④交易の盛んなシリアをめぐってエジプトと争ったが、「海の民」に滅ぼされた。

「（ 1 ）のたまもの」と（ 6 ）によられたエジプトでは、（ 1 ）川の流域に約40のノモスが成立し、王である（ 7 ）が太陽神の子として神権政治を行った。古王国の時代、都の近郊に

位置するギザには⑤クフ王らにより多くのピラミッドが建てられた。⑥テーベを都とした中王国の滅亡後、アジアから（ 8 ）が侵入し、エジプトを支配したが、衰退後に追放され、新王国が成立した。アメンホテプ 4 世は唯一神（ 9 ）の信仰を強制して、遷都した。新しい都では、自由で写実的な（ 10 ）美術が開花したが、王の死後、宗教改革は挫折した。

地中海東岸のシリアではセム語系民族の（ 11 ）人が⑦ダマスカスを中心に内陸貿易で活躍した。またフェニキア人は地中海貿易で活躍した。パレスチナに定住したヘブライ人は、（ 12 ）に率いられた「出エジプト」後に、（ 13 ）を都として王国を建て、全盛期を迎えたが、その後、⑧北部のイスラエル王国と南部のユダ王国に分裂した。

問 1 （ 1 ）～（ 13 ）にあてはまる語句を次の選択肢よりそれぞれ選べ。

- |            |         |          |           |
|------------|---------|----------|-----------|
| ア. アッカド    | イ. アトン  | ウ. アマゾン  | エ. アマルナ   |
| オ. アムル     | カ. アモン  | キ. アラム   | ク. イエルサレム |
| コ. ヴェルギリウス | サ. シドン  | シ. シャー   | ス. ソロモン   |
| セ. ダヴィデ    | ソ. 鑄造貨幣 | タ. ツアーリ  | チ. ティルス   |
| ト. テオティワカン | ナ. 鉄製武器 | ニ. 図書館   | ネ. ナイル    |
| ノ. ヒクソス    | ハ. ファラオ | ヒ. ヘロドトス | フ. ミタンニ   |
| ホ. メンフィス   | マ. モーセ  | ム. ラー    | メ. ヨハネ    |

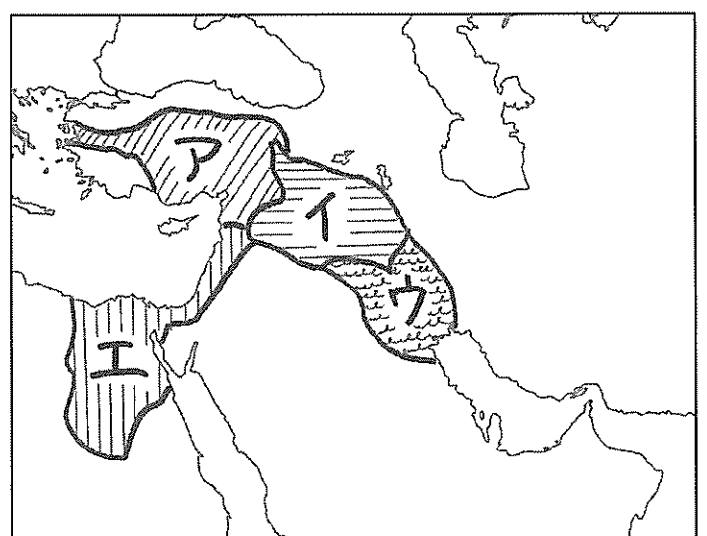
問 2 下線部①について、シュメール人の文明に関する説明として正しいものを次の文より一つ選べ。

- ア. 王が神の化身として自由民や奴隷を支配する神権政治が行われた。
- イ. シュメール人が形成した都市国家の代表的なものにシドンやティルスがある。
- ウ. 都市国家にはジググラトと呼ばれる聖塔が築かれ、その上に神殿が建設された。
- エ. 彼らが発明した楔形文字はヴェントリスによって解読された。

問 3 下線部②について、次の史料はハンムラビ法典の条文を抜粋したものである。それぞれの条文から読み取れるハンムラビ法典の特徴をあげよ。

196 条 もし人が「人の息」（自由民）の眼を潰したるときは、彼の眼を潰す。  
 199 条 もし人の奴隷の眼を潰し、或いは…人の奴隷の骨を折りたるときは、(彼は)其の価の半を支払う

問 4 下線部③について、右の地図中の選択肢より、ヒッタイト王国の場所を示しているものを一つ選べ。



問5 下線部④に関して、世界最古の平和条約が結ばれた戦いと、その時のエジプト君主の組み合わせが正しいものを、あとの選択肢より一つ選べ。

【戦い】

【君主】

い. カデシュの戦い      ろ. カイロネイアの戦い      a. ラメス2世      b. トトメス3世

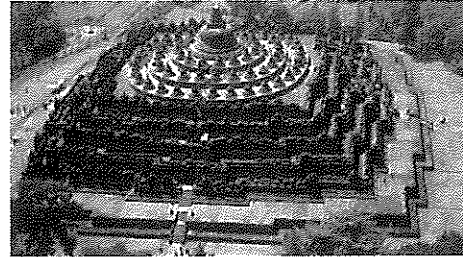
ア. い-a      イ. い-b      ウ. ろ-a      エ. ろ-b

問6 下線部⑤について、ピラミッドの写真を次の選択肢より一つ選べ。

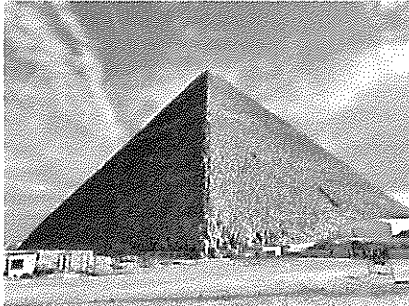
ア.



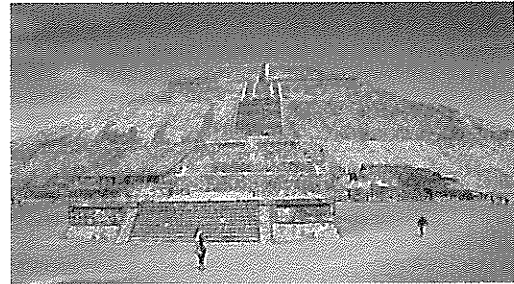
イ.



ウ.

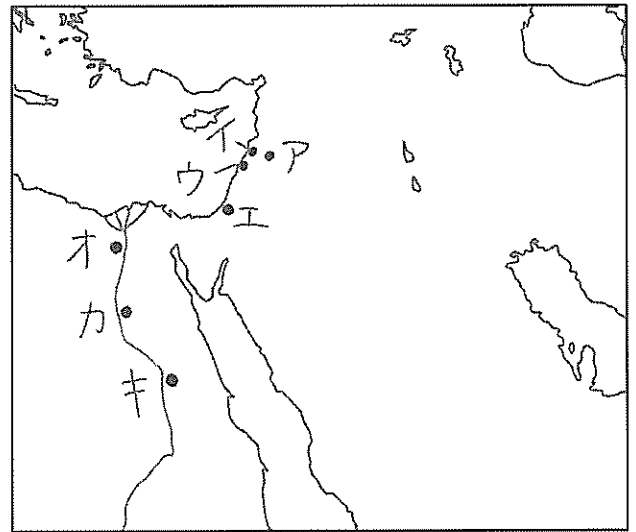


エ.



問7 下線部⑥⑦の位置を示しているものを、右の地図中の選択肢よりそれぞれ選べ。

問8 イスラエル王国を滅ぼした国はどこか。



## 2. 次の文章を読み、後の各問に答えよ。

北メソポタミアに建国したセム語系のアッシリアは、前7世紀にオリエントの統一に初めて成功して、( 1 ) 王が最大版図を実現した。前8世紀以降、都を( 2 ) に置き、全国を州に分け、各州に総督を派遣した。

アッシリアの滅亡後、オリエントには①、リディア、新バビロニア、エジプトの4王国が分立した。このうち新バビロニアはユダ王国を滅ぼし、住民を都に連行する②を行った。

インド=ヨーロッパ語系のイラン人は前6世紀中頃にアケメネス朝を建国し、4王国を相次いで滅ぼしてオリエントを再び統一した。建国者の( 3 ) は新バビロニアを滅ぼした際にヘブライ人を解放し、彼らはパレスチナへの帰国を果たして③ユダヤ教を成立させた。

アケメネス朝は第3代の( 4 ) の時に全盛期を迎え、全国を約20の州に分け、各州に( 5 ) とよばれる知事を配置して、( 6 ) とよばれた監察官を巡察させた。また、④「王の道」に代表される国道を整備するなど中央集権的な支配を進め、新たな都としてペルセポリスを建設した。

⑤アケメネス朝がアレクサンドロス大王の東方遠征で滅亡した後、オリエントにはヘレニズム諸国が成立した。その一つのセレウコス朝シリアから前3世紀中頃に自立したイラン系の( 7 ) は東西交通路を掌握して繁栄した。

3世紀前半、ローマとの抗争で衰退した( 7 ) は同じくイラン系のササン朝により滅ぼされた。第2代の( 8 ) は⑥ローマ帝国の軍人皇帝ウァレリアヌスを捕え、また東方のクシャーナ朝を破った。6世紀半ばの君主はビザンツ皇帝のユスティニアヌスと争い、⑦また中央アジアの騎馬遊牧民エフタルを滅ぼし、⑧ササン朝の全盛期を築いた。しかし7世紀にアラビア半島から進出した( 9 ) 勢力にニハーヴァンドの戦いで敗れて、後に滅亡した。

問1 ( 1 ) ~ ( 9 ) にあてはまる語句を次の選択肢よりそれぞれ選べ。

- |               |              |            |            |
|---------------|--------------|------------|------------|
| ア. アッシュルバニパル  | イ. アンティオキア   | ウ. イスラーム   | エ. ウイグル    |
| オ. 「王の目」「王の耳」 | カ. カッサンドロス   | キ. キュロス2世  | ク. クテシフォン  |
| コ. サトラップ      | サ. シャープール1世  | シ. ダレイオス1世 | ス. ダレイオス3世 |
| セ. ニネヴェ       | ソ. ネブカドネザル2世 | タ. パルティア   | チ. 仏教      |
| ト. ホスロー1世     | ナ. マウリヤ      | ニ. マケドニア   | ネ. ユダヤ     |

問2 ①にあてはまる国名を答えよ。

問3 ②について、

- (1) あてはまる語句を答えよ。
- (2) これを行った人物を問1の選択肢から選べ。

問4 下線部③に関する次の文a・bの正誤の組み合わせが正しいものを、後の選択肢より1つ選べ。

- ユダヤ教徒では唯一神ヤハウエの信仰と偶像崇拜の禁止が定められている。
  - ユダヤ教ではメシア(救世主)待望の観念があり、誰でも必ず救われるとされている。
- ア. a-正 b-正      イ. a-正 b-誤      ウ. a-誤 b-正      エ. a-誤 b-誤

問5 下線部④に関連して、街道に宿駅を設け、物資や情報を人が交代で運び伝える制度を何というか。

問6 下線部⑤について、

(1) このときのアケメネス朝君主を問1の選択肢より選べ。

(2) (1)の人物とアレクサンドロス大王の戦いを、次の選択肢よりすべて選べ。

- ア. イッソスの戦い                      イ. カンネーの戦い                      ウ. イプソスの戦い  
エ. アルベラの戦い                      オ. テルモピレーの戦い                      カ. レウクトラの戦い

問7 下線部⑥の戦いを何というか。

問8 下線部⑦について、ササン朝がエフタルを攻撃するときに協力した騎馬民族を次の選択肢より一つ選べ。

- ア. 柔然                      イ. 匈奴                      ウ. 大月氏                      エ. 突厥

問9 下線部⑧について、ササン朝の国教に関する説明として正しいものを、次の選択肢より一つ選べ。

- ア. この宗教は唐代の中国にも伝わり、景教と呼ばれた。  
イ. ササン朝期に経典『アヴェスター』が現在のかたちにまとまった。  
ウ. イランの民間信仰に仏教とキリスト教の要素が融合したものである。  
エ. この世を善神アフラ=マズダと悪神ブラフマンの戦いだたとらえている。

### 3. 次の文章を読み、後の各問に答えよ。

前20世紀頃に成立したエーゲ文明は、(1)文明とミケーネ文明に代表される。(1)文明はクノッソスを中心とし、(2)により発見された。ミケーネ文明はミケーネやティリンスの遺跡に代表され、小アジアのトロイア遺跡と同じく(3)により発見された。ミケーネ文明では、王が農作物や手工業製品を農民から取り立てる貢納王政が行われた。

前8世紀には集住によりポリスが成立し、中心の(4)には神殿が築かれ、広場には公共施設が置かれた。多くのポリスでは小麦の自給が困難であったため、①海外に多くの植民市が建設された。また②同一民族意識が強まり、異民族を(5)とよんで区別した。小アジアの(6)で使用された鑄造貨幣が伝わると、貨幣の使用が盛んとなり、商工業が発展した。安価になった武具を購入した富裕な平民は重装歩兵として活躍し、政治を独占していた貴族に対して参政権を要求した。

前7世紀後半に(7)が従来の慣習法を成文化し、前6世紀には③ソロンが改革を断行した。改革が不調に終わると、不満をもつ平民の支持で(8)が僭主となった。その後、クレイステネスが④陶片追放を実施して、民主政治の基礎を作った。イオニア植民市がアケメネス朝に対し反乱を起こしたことが契機となり、ペルシア戦争が勃発したが、ギリシアが勝利を収め、ペルシアの撃退に成功した。また、その再攻に備え、アテネを中心にポリス間で(9)同盟が結成された。前5世紀後半のアテネでは⑤三段櫂船の漕ぎ手として活躍した無産市民の発言権が増し、⑥ペリクレスの指導のもと民主政が完成した。

前5世紀後半、ギリシアでは（ 9 ）同盟を率いたアテネとペロポネソス同盟を率いた⑦スパルタが対立し、ペロポネソス戦争が起こった。アテネでは（ 10 ）が台頭し、民主政治は腐敗して衆愚政治に陥り、スパルタに敗北した。しかし前4世紀前半にはテーベがスパルタに勝利し、その後もギリシアの覇権をめぐる争いが続いたため、市民の多くは没落し、不足した兵力は傭兵で補われた。

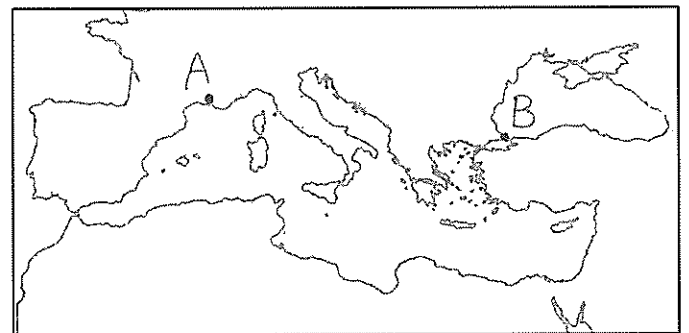
前4世紀後半、マケドニア王のフィリッポス2世はアテネ・テーベの連合軍を破り、ギリシアを制圧した。フィリッポス2世は（ 11 ）同盟を結成して諸ポリスの掌握に努めたが、暗殺された。子の⑧アレクサンドロス大王は東方遠征を行い、アケメネス朝を滅ぼして、ギリシアからインダス川の流域にいたる大帝國を建設した。大王は各地に王名に由来する⑨アレクサンドリアを建設した。しかし大王が亡くなると、（ 12 ）戦争が起こり、結果エジプトにはプトレマイオス朝エジプトが、西アジアには⑩セレウコス朝シリアが、マケドニアにはアンティゴノス朝マケドニアが分立した。これらの王朝は前1世紀後半までに次々とローマにより征服されたが、東方遠征の開始から⑪プトレマイオス朝の滅亡までの約300年をヘレニズム時代とよぶ。

問1 （ 1 ）～（ 12 ）にあてはまる語句を次の選択肢よりそれぞれ選べ。

- |             |           |           |           |
|-------------|-----------|-----------|-----------|
| ア. アクロポリス   | イ. アゴラ    | ウ. ヴェントリス | エ. エヴァンズ  |
| オ. カッシート    | カ. キプロス   | キ. クレタ    | ク. クローレス  |
| コ. コリントス    | サ. シュリーマン | シ. ディアドコイ | ス. デマゴーゴス |
| セ. テミストクレス  | ソ. デロス    | タ. ドラコン   | チ. バルバロイ  |
| ト. ペイシストラトス | ナ. ヘレネス   | ニ. ミタンニ   | ネ. リディア   |
| ノ. レオニダス    | ハ. ローリンソン |           |           |

問2 下線部①について、右の地図中A・Bと植民市の名称の組み合わせが正しいものを、後の選択肢より一つ選べ。

- |            |           |
|------------|-----------|
| ア. A—マッサリア | イ. A—シラクサ |
| ウ. B—マッサリア | エ. B—シラクサ |



問3 下線部②について述べた次の文より、正しいものを一つ選べ。

- ア. ギリシアの各ポリスは、重要事項の決定に際し、デルフォイの神託を行った。
- イ. 各ポリスは獣骨や亀甲を用いた占いによって政治を行った。
- ウ. 神域とされたネアポリスで4年に一度祭典が行われ、期間中はいっさいの戦いが中止された。
- エ. ギリシア人は靈魂の不滅を信じてミイラをつくり、死者の書とともに埋葬した。

問4 下線部③の改革の内容に関する次の文 a・b の正誤の組み合わせが正しいものを、後の選択肢より一つ選べ。

a 戦争捕虜を奴隷にすることを禁じ、重装歩兵の強化を図った。

b 財産の額で政治参加の度合いが決まる財産政治を実施した。

ア. a-正 b-正      イ. a-正 b-誤      ウ. a-誤 b-正      エ. a-誤 b-誤

問5 下線部④を実施した目的を簡潔に説明せよ。

問6 下線部⑤に関連して、ペルシア戦争において無産市民が三段櫂船の漕ぎ手として活躍した戦いを、次の選択肢より一つ選べ。

ア. アブキール湾の戦い    イ. レパントの海戦    ウ. プレウエザの海戦    エ. サラミスの海戦

問7 下線部⑥について、アテネの民主政に関する次の文の下線部に誤りがあればその記号を、すべて正しければオと答えよ。

ア. 直接民主政で、最高議決機関は18歳以上の男性市民から成る民会だった。おもな官職は將軍など一部を除き、イ. 選挙で選ばれた。役人や政治家の責任を追及するため、ウ. 弾劾裁判が行われた。なお、アテネの総人口の3分の1を占めたとされるエ. 奴隷や、女性、在留外人には参政権がなかった。

問8 下線部⑦について、スパルタの説明として正しいものを、次の選択肢より一つ選べ。

ア. イオニア人が先住民を征服して成立したポリスである。

イ. 市民はリュクルゴスの制に基づき、男女とも厳しい軍事訓練を受けた。

ウ. 市民の団結を維持するため、商業活動や貴金属、鑄造貨幣の使用が禁止されていた。

エ. 隷属民として、農耕奴隷のペリオイコイや商工業に従事したヘイロータイがいた。

問9 下線部⑧の人物の家庭教師をつとめたギリシアの哲学者を次の選択肢より一つ選べ。

ア. アリストテレス    イ. ホメロス      ウ. ソクラテス      エ. プラトン

問10 下線部⑨に関する次の文 a・b の正誤の組み合わせが正しいものを、後の選択肢より1つ選べ。

a 大王が東西文明の融合を目的として建設した、ローマ風の都市だった。

b 特にシリアのアレクサンドリアが栄え、ムセイオンを中心に自然科学が発展した。

ア. a-正 b-正      イ. a-正 b-誤      ウ. a-誤 b-正      エ. a-誤 b-誤

問11 下線部⑩について、この国から紀元前3世紀半ばに独立したギリシア系の国を何というか。

問12 下線部⑪について、滅亡時のプトレマイオス朝の君主は誰か。

(おわり)

おつかれさまでした！次回は古代ローマについて話をしていきます。イタリア半島の都市国家だったローマが、なんと、地中海を取り囲むような大帝国にまで発展します。カエサル、クレオパトラといった有名人も登場しますよ～。お楽しみに！



高2 世界史B 休校中の課題④

【解答用紙】

1.

|       |      |      |     |     |      |     |     |     |      |
|-------|------|------|-----|-----|------|-----|-----|-----|------|
| 問1(1) | (2)  | (3)  | (4) | (5) | (6)  | (7) | (8) | (9) | (10) |
|       |      |      |     |     |      |     |     |     |      |
| (11)  | (12) | (13) | 問2  | 問3  | 196条 |     |     |     |      |
|       |      |      |     |     |      |     |     |     |      |
| 199条  |      |      |     |     |      |     |     |     |      |
|       |      |      |     |     |      |     |     |     |      |
| 問4    | 問5   | 問6   | 問7⑥ | ⑦   | 問8   |     |     |     |      |
|       |      |      |     |     |      |     |     |     |      |

2.

|       |     |     |       |     |     |     |     |     |
|-------|-----|-----|-------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 問1(1) | (2) | (3) | (4)   | (5) | (6) | (7) | (8) | (9) |
|       |     |     |       |     |     |     |     |     |
| 問2    |     |     | 問3(1) |     |     |     | (2) | 問4  |
|       |     |     |       |     |     |     |     |     |
| 問5    |     |     | 問6(1) | (2) |     |     | 問7  |     |
|       |     |     |       |     |     |     |     |     |
| 問8    | 問9  |     |       |     |     |     |     |     |
|       |     |     |       |     |     |     |     |     |

3.

|       |      |     |     |     |     |     |     |     |      |
|-------|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 問1(1) | (2)  | (3) | (4) | (5) | (6) | (7) | (8) | (9) | (10) |
|       |      |     |     |     |     |     |     |     |      |
| (11)  | (12) | 問2  | 問3  | 問4  |     |     |     |     |      |
|       |      |     |     |     |     |     |     |     |      |
| 問5    |      |     |     |     |     |     |     |     |      |
|       |      |     |     |     |     |     |     |     |      |
| 問6    | 問7   | 問8  | 問9  | 問10 | 問11 |     |     | 問12 |      |
|       |      |     |     |     |     |     |     |     |      |